

キアラ・マクローリン

日本語 320SL

Del Rey Woods のサイトとサービス・ランニングのクラスでいろいろなことをして、いろいろなことを学びました。簡単な教室の挨拶を初回しました。外に遊びに行きました。例えばだるまさんが転んだゲームをしました。子供達はそのゲームを好きではなかったのが残念でした。いろいろな漢字と数字を書く練習をし、子供達は漢字と数字の意味を覚えることができました。カタカナとひらがなも練習しましたがその書き方は難しかったです。季節とわびさびについて話しました。今、子供達はわびさびを認識しています。日本の色と子供の日について教えたりいろいろなおりがみの作り方を教えたりしました。子供達はおりがみのレッスンが一番好きでした。私も大好きでした。子供達と一緒に別の CPY のアクティビティをしました。その時に私達が子供達から新しいことを学びました。

社会意識の理解を深めるために生徒達はいろいろな日本の文化を学んでいます。私達が生徒達にそれぞれの季節に何をするか、何を知っているかについて聞きました。生徒達と留学生達は他国の生活と文化を学ぶことによって社会的特権のコンセプトを学ぶことができたと思います。前のレッスンの時に私達が子供達にそれぞれ日本について何を知っているかを聞きました。答えはアニメと食べ物を知っているだけでした。

ほとんどの子供達の知識は思い込みでした。子供達は日本について知っていることが中国の文化であると思ってました。サービスラーニングを学んでいる者として子供達は他国の文化についてまだ知らないことが多いということを実感しました。子供達の

視野は自分の文化に限られていました。レッスン計画を通じて子供達に自分の文化と別の人々の文化、社会意識を教えました。

私は議論に周縁化されることと社会的特権についての知識を広げることができました。クラス中、生徒達は二つのグループに分割されたので、私と同級生達は取り残された気持ちを感じました。りょうほうのグループは別の特性があるので一つのグループは取り残された気持ちを感じます。この議論アクティビティから多くのことを学びました。

Del Rey Woods のサイトでクラスを円滑にするために私は厳しくならなければいけませんでした。私は生徒達に日本語と宿題を頑張ることを勧めことは必要だと思えます。サービスマニエールを学んでいる者として教師の役割を担います。子供達は私達を尊重をしなければいけません。そして子供達が私達から別の人の視点を効果的に学ぶことができるようにします。私達が子供達に日本の教室でどうすればよいかを教えました。簡単な挨拶の言葉、例えば「こんにちは」と「さようなら」を教えました。週2回挨拶をするので日本の文化は子供達の生活の一部になってきていると思います。授業の擬似クラスアクティビティ中に教室ですることについて話しました。私は同級生から注意されその経験からたくさんを学びました。

コミュニティスキャンをする時に私は子供達の Del Rey Woods 地域を見ることができました。そのコミュニティは小さくていろいろなもの、例えば公園があります。Del Rey Woods 小学校の人口動態はほとんどヒスパニックです。でもサイトで生徒達は人種に周縁化された感じが無いと思います。私達のグループには、コミュニティとして

規律などの社会的正義の問題があります。例えば別の徘徊的な生徒達がいるので、ほとんどの生徒達が学ぶことに集中できません。この問題を解決するために私達はひとしい制度を作りました。いい生徒達にあめを上げるという制度です。この徘徊的な生徒達を除外しないために誰もにあめをあげません。私達の決断はもし子供達が全員のクラスとして振舞うことができなければ誰も褒美をもらえないというものです。そのコンセプトから私達は子供達に注意を払うことが大事です。

授業で私達はいろいろな社会的正義の経験について議論しました。特に日本に留学した時の差別の経験についてを話しました。その問題が毎週起こったという問題を聞いて驚きました。アメリカ人として負の仮定を排除するために他国の知識を広げることが大事だと思います。

サイトでアクティビティの時に私達の教えることを子供達に理解してもらうため、私達は子供達と一緒に活動をします。例えばおりがみのレッスンの時私達は子供達と一緒におりがみの作りかたを学びました。視覚的に子供達は私達の指示につづくことができます。私達も子供達から新しい作り方を学びました。このサービスより子供達が私達から学び、私達も子供達から学びました。さらに子供達が留学生達から日本の文化を学ぶことができます。皆クラスに含まれているを感じ、不平等が問題ではありませんでした。

授業で私といろいろな身元からの同級生と一緒に議論をすることができます。その人達の視点の理解から私は新しいことを学ぶことができます。擬似のクラスアクティビティから私はレッスンをより良いものにするの知識を理解できました。

最初に私は子供達はうるさくて元気過ぎると思いました。今もまだそうだと思いますがそれは悪いことだと思いません。それはいい点で子供たちには活力が必要だと思います。子供達はその活力を使って もっと日本文化を学ぶことができると思います。

サービス・ラーニングのアウトカムとして私は子供達のことたくさん学びました。子供達は日本文化に興味があります。でもいつも日本と中国文化を比べます。子供達の注意持続時間は短いです。 レッスン計画の準備はとても必要だと思います。詳しく書いた方がいいと思います。 楽しいアクティビティと 学ぶモチベーションは大事なことです。

子供達は何でもできると思います。